

◆「交流館フェスティバル04」を  
東京国際交流館で開催

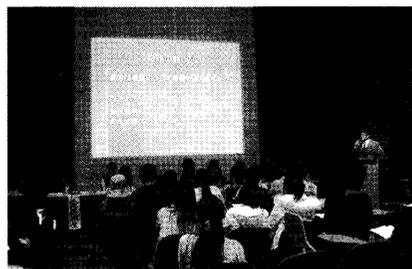
交流館フェスティバル04「お台場で『世界』をたべよう」が、一月二〇日、二二日の二日間にわたり、独立行政法人日本学生支援機構（北原保雄理事長）の主催により、臨海副都心・国際研究交流大学村の東京国際交流館を会場に開催された。これは、留学生と日本の若者たちが触れ合い、世界の様々な文化に対する理解を深めることなどを目的としたもので、様々な交流体験形式の催しが行われた。

フェスティバル初日の二〇日は、藤田日本学生支援機構理事、赤木東京国際交流館館長に加え、交流館入居者を代表してアメリカの留学生やエジプトの留学生一家、日本人学生RA（レジデント・アシスタント）によるオープニング・テークアップによりフェスティバルの開幕が飾られた。

留学生が作る世界各国料理のテント周辺では、オープニングと同時に、瞬く間に人だかりができ、来場者が各国料理に舌鼓を打っていた。各国の文化紹介などをする展示ブース「World Lounge」では、留学生と一緒に記念写真を撮るなど和やかな交流が行われていた。国際交流会議場では、「Delicious Stage」と題された歌や踊りで自国の文化を披露するパフォーマンスステージが開催され、ロシアのバラライカやメキシコのマリアッチ、インドネシアダンスなどととも、日本古来の雅楽や能楽の演奏が行われるなど国際色豊かで、ハイレベルな演技が披露さ



Delicious Stage



日本語でしゃべらナイト

れ、多くの観衆を魅了した。さらに、日本語を主攻としている留学生を中心に日本語学習の達人によるパネルディスカッション「日本語でしゃべらナイト」や東京芸術大学の留学生による陶芸教室、また、ボランティアグループ国際社会貢献センター（ABC）による茶道や華道の体験コーナー、日本語教室の参加者が競う「日本語スピーチコンテスト」なども行われ、非常に盛りだくさんの内容であった。

二日間とも晴天に恵まれ、家族連れなど約二、四〇〇人の来場者があり、多様な交流を体験しながら、楽しいひとときを過ごしていた。

◆東京支部留学生地域交流事業

財団法人中島記念国際交流財団助成事業

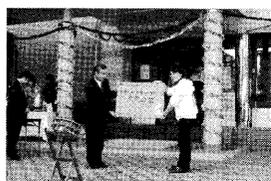
「東京インターカルチャー本線 文化の駅」

① 祖師谷会場

主 催：独立行政法人日本学生支援機構、祖師谷留学生会芸術実行委員会  
後 援：財団法人日本国際教育支援協会  
協 賛：祖師谷国際交流協会  
開催日：平成一六年一月三日～四日  
来場者：一、三〇〇人  
プログラム：オープニングセレモニー、民族舞踏、国際レストラン、日本文化紹介、文化ショー、各国展示

② 駒場会場

主 催：独立行政法人日本学生支援機構、駒場国際交流会館文化の駅実行委員会  
後 援：財団法人日本国際教育支援協会、財団法人目黒区国際交流協会、NPO法人目黒ユネスコ協会、KIND、財団法人日本国際教育支援協会



文化の駅

協 賛：CCWC

開催日：平成一六年一月二三日

会 場：駒場国際交流会館

来場者：一、〇〇〇人

プログラム：「セレモニー」連結式、国際理解教育「世界のシーサー」、各国文化・地域ボランティア紹介展示、各国舞踊・音楽実演、各国・地域ボランティアによる屋台料理、フリーマーケット、茶道体験、和太鼓演奏



各国の文化を紹介する展示ブース

③ 落合会場

主 催：独立行政法人日本学生支援機構、東京国際交流会館文化の駅落合祭実行委員会  
後 援：財団法人日本国際教育支援協会  
開催日：平成一六年一月二七日～二八日  
会 場：東京国際交流会館  
来場者：一、〇〇〇人  
プログラム：前夜祭、セレモニー「連結式」、子ども餃子作り教室、落語、能解説及び実演、各地域住民の楽器演奏、歌、各国文化紹介展示、クロージングセレモニー「終着駅」、後夜祭